

2017年11月22日

各 位

インフラファンド発行者名

カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人

代表者名 執行役員

大竹 喜久

(コード番号 9284)

管理会社名

カナディアン・ソーラー・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長

大竹 喜久

問合せ先 財務企画部長

中村 修次

TEL:03-6279-0311

### 長期借入金のグリーンボンド評価<sup>1</sup>の取得に関するお知らせ

カナディアン・ソーラー・インフラ投資法人は、株式会社日本格付研究所（以下「JCR」といいます。）によるJCRグリーンボンド評価において、2017年10月31日実行の下記の長期借入金について最上位の総合評価である「Green 1」を取得しました。

この最高位であるGreen 1は、グリーン性評価において最高位であり、管理・運営・透明性評価においても最高位の評価を受けていることによるものです。

詳細は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/information/>) をご参照ください。

#### 記

分 類 : 長期借入金

借 入 先 : 株式会社新生銀行をアレンジャー兼ブックランナー、株式会社みずほ銀行および株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団

借 入 総 額 : 157 億円

利 率 : 基準金利（日本円 TIBOR）に 0.45%を加えた利率

借入実行日 : 2017年10月31日

#### <sup>1</sup> JCR グリーンボンド評価概要

「JCR グリーンボンド評価」は、International Capital Market Association のグリーンボンド原則及び環境省のグリーンボンドガイドラインに準拠した、グリーンボンドに対する第三者評価です。JCR では、3 つのフェーズでの評価を基本的な仕組みとし、各項目をスコアリングで評価する等、透明性の高い評価方法を採用しています。「第1フェーズ(評価記号 g1~g5)」では、資金用途のグリーン性評価として、調達資金が充当される事業の環境改善効果及び環境事業への充当割合を評価します。「第2フェーズ(評価記号 m1~m5)」では、グリーンボンド組成に係る発行体の管理・運営体制及び透明性について評価し、調達資金の用途等に関する計画実行の確かさ及び一連のプロセスの開示度を判断します。「評価第3フェーズ」では、第1、2フェーズを加味した「総合評価(評価記号 Green 1~Green 5)」を決定します。

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。本報道発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことは出来ません。米国において証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文のプロスペクタスが用いられます。プロスペクタスは、当該証券の発行法人又は当該証券の保有者より入手することができますが、これには発行法人及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。なお、本件においては米国における証券の募集又は販売は行われません。

返済期限 : 本借入実行日より10年後の応当日

返済方法 : 一部分割弁済

資金使途 : 取得予定資産の取得代金の支払い、その他関連する費用等

以上

本投資法人のホームページアドレス : <https://www.canadiansolarinfra.com>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の投資口の上場に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。本報道発表文は、米国における証券の募集又は販売を構成するものではありません。1933年米国証券法に基づいて証券の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において証券の募集又は販売を行うことは出来ません。米国において証券の公募が行われる場合には、1933年米国証券法に基づいて作成される英文のプロスペクトスが用いられます。プロスペクトスは、当該証券の発行法人又は当該証券の保有者より入手することができますが、これには発行法人及びその経営陣に関する詳細な情報並びにその財務諸表が記載されます。なお、本件においては米国における証券の募集又は販売は行われません。